

秘水の抗酸化力(エイチマイナス水素水)

テクノス社では高速循環式活水装置（特許取得済）を使用して活性水素水を製造しています。

薬効成分の遠赤外線セラミックボールが摩擦しあって、**ケイ素のナノコロイド状の超微粒子が発生し**、この後 24,000 ガウスの磁気エネルギーを付加させて活性水素水を製造する装置です。

フラナガン博士のフンザ水以上のマイクロナノクラスター水が誕生しました。

この磁気を帯びたケイ素のナノコロイドが水に溶解した時に活性水素を発生させるので、**ペットボトル容器入りでも効果が長期間持続すること**が種々のテストで判明 しています。

天然水を研究している中尾政裕氏は、抗酸化効果の実験を行っています。コップに4種類の同量の天然水、同サイズのクリップを一つずつ入れ、ガラスケースに放置して、クリップが錆びる様子を観察した結果、他の天然水は**1週間前後**でクリップに錆が発生したが、同社の活性水素水のクリップは**1カ月以上全く錆びない**という結果が報告され、**抗酸化効果（還元効果）が実証されています**。

アルミボトルやアルミパウチの水は問題があります。アルミパウチの水素水は充填直後の殺菌前には相当量の水素ガスが確認できますが、充填後熱水で高温殺菌をしますので、水素はキャップから流出して、水素の含有量は殆どゼロになります。**アルミは両性腐食金属ですから、高濃度酸素水にも水素水にも容易に溶けやすい特性を持っています**。特にアルミパウチ製品はアルミ臭が強く不快感を与える。アルミはアルツハイマーの発症にも関係があるといわれていますから、危険と言わざるを得ません。